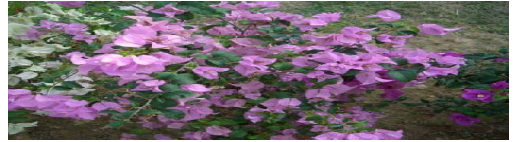


大事協だより

大島地区公立小・中学校事務職員協会 研修部
第27号 2009年12月4日発行



2009年最後の月、12月に入りました。この1年どのような年でしたか？様々な人、事、物との出会いの中で、一つでも何かの役にたっていたらと思っています。

加えて、豊かな自然の中にいると人間は何を残すのだろうと思う年でもありました。

年末・年始に向かうこの時期は体調管理も気をつけて、元気にお過ごしください。

<第2回大島地区公立小中学校事務職員協会理事会>

10月22日（木）に開催され、各市町村代表者等出席者13名により協議が行われました。内容は、執行部・専門部の活動経過報告や第四次県事務改善検討委員会報告、今後の活動計画についてでした。詳細については、各市町村代表者から説明を受けていると思います。疑問に感じられたことについては、執行部へ問い合わせてください。

諸手当認定・電算マニュアル（R3）等の印刷販売については公用購入希望が多く寄せられました。2月末を目途に各学校へ配付予定です。その際は御活用ください。

また、地区研修会アンケートへの御協力もありがとうございました。集約後は皆さんへの結果報告と事務所への報告もする予定です。



<各地区からのたより>

今回の原稿は、①伊仙町②奄美市笠利ブロック③大和村④龍郷町から届きました。

各事務職員会の研修の様子、市町村の様子、顔が見えてくる原稿ばかりです。

御協力ありがとうございました。



☆☆伊仙町学校事務職員研修会について☆☆

伊仙町立西郷中学校 山本 崇

毎日お仕事お疲れ様です。長寿と闘牛のまち、伊仙町へようこそ。伊仙町は徳之島の南端に位置し、澄み渡る青空、真っ赤なハイビスカス、エメラルドグリーン的大海と、まさに南国といった情緒に溢れています。人も温かく、ダイビングでは癒しを、闘牛では情熱を求め、毎年多くの人がこの町を訪れます。大島地区勤務になったのも何かの縁で皆さんも是非伊仙町へ立ち寄ってみてください。



さて、我々伊仙町学校事務職員会は11校9人で活動しています。20代の職員5人をベテランの職員がまとめ上げ、研修会では様々なことを行っています。今年度は8回の研修会を予定しており、手当認定事例研修の他、町の財務規則等について、旅行命令簿の様式統一についてなど、新たに取り組んでいることもあります。

また、町当局と物品の共同購入について連携を図ったり給食センターと意見を交換したりと、研修会に関係者を招き、互いの理解を深めることにも努めています。様々な立場の方にお話を伺うことは、経験年数の浅い職員にとって特に勉強になり、日々の業務にも役立っています。さらに、各研修会における個人レポートでは、法規関係、パソコン関係等、各人の得意分野について発表が行われ、より研修を深めています。

主に上記のような活動を行っている伊仙町学校事務職員会ですが、興味・関心のある方、会員になりたいという方、歓迎します。

話は変わりますが、12月です。児童生徒のこと、日々の業務のこと、研修会のこと、共同実施のこと云々・・・いろいろと考えることは多いですが、体調を崩さず穏やかな年末年始を迎えられるようにしたいものです。

☆☆奄美市（笠利ブロック）事務職員会☆☆



奄美市立宇宿小学校 宮下孝子

奄美市は現在3ブロックに分かれて研修会等を開催し、学期に1回の市全体の研修会を行っています。ここでは北部の笠利ブロックの事務職員会の様子についてお話しします。メンバーは10校9名で、初々しい新規採用者から発展途上の中堅・頼りになるベテランと彩りよくそろっていて、わきあいあい楽しく活動しています。旧笠利町の学校だけで構成されているので「旧名瀬市では…、でも旧笠利町では…、で奄美市は…」という言葉はよく出ています。

平成18年3月に市町村合併した奄美市ですが、備品関係を中心に統一されていないことも多々あり、今後の課題となっています。研修会は年に12回の研修会と認定事務審査会を随時行っています。毎年管外研修も行っており、今年は1月に阿久根市・水俣市を視察しました。

研修内容は少なくとも平成10年度から毎年度改定を加えている「笠利町事務の手引き」の加除修正を中心に、事例研修等を行っています。今年度の特徴の一つとして3月に制定された「鹿児島県公立小

中学校事務共同実施要綱」を研修しようと5月の研修会から通知公文をもとに研修を進めてきました。そうしたなか7月下旬に奄美市教委から奄美市事務職員会に対して「学校事務の共同実施」について規定を中心に協議したいとの連絡があったそうで、笠利ブロック研修会でも9月から奄美市の学校事務の共同実施について資料をもとに話し合っています。後顧の憂い無きよう充分に検討された規定等が制定されてほしいものです。

今後「学校事務の共同実施」の方向性や奄美市備品管理システムなど課題はありますが、その一つ一つに取り組むことで研修会の充実につながり、子ども達への教育支援につながるよう努めたいと考えています。

☆☆☆大和村事務職員部会☆☆☆

大和村立名音小学校 播磨芳郎

大和村事務職員部会は、現在、(平均年齢)20代の3名で活動しております。実際にはわたくし1人30代でして、平均年齢を押し上げているのは内緒です。

さて、そんな我々が籍を置く大和村の現状について紹介させていただきます。大和村は、現在急激な過疎現象に伴い、2005年の国勢調査では、ついに2,013人となってしまった小さな村です。児童・生徒数も年々減少し、全ての学校が小中併設校となっています。しかも今年度から、戸円小中学校が休校となり、今里小中学校は事務職員引き上げとなってしまいました。加えて平成23年度には中学校の統合を控え、学校現場においても、急激な変化の波に飲み込まれそうな状況です。

以上のように現状だけ列記してみると、時代の波にもまれにもまれ、そんな荒波の中、大和村は小舟でプカプカ浮かんでいるといった感じを受けられるかもしれません。しかし、そんな時代の波に負けはしない！と大和村事務職員部会は日々協力し合いながら必死に活動しています。

本年度、この激動の年に大和村に赴任してきた新規採用者がおります。彼も新規採用者ながら、3校(小・中・分)を兼務し、新採らしからぬ冷静さで職務に励んでおります。また、新採4年目の若者は、実はすでに大和村では一番の古株であるため、これまた初任地だというのに各方面を相手に奮闘している次第です。ちなみにテレビでは有名なビッグなダディがいる学校で、そういった面からのプレッシャー(?)にも負けず、活躍しているところであります。

自然豊かな大和村。奄美野生生物保護センターもあります。大自然パワーで、時代の荒波なんか波消しブロックよろしく蹴散らしてやろう！という矛盾に満ちた意気込みだけは十分の、そんな大和村事務職員部会。

若さとやる気だけは他にも負けない(つもり)、そんな私達をどうぞよろしくお願いいたします。

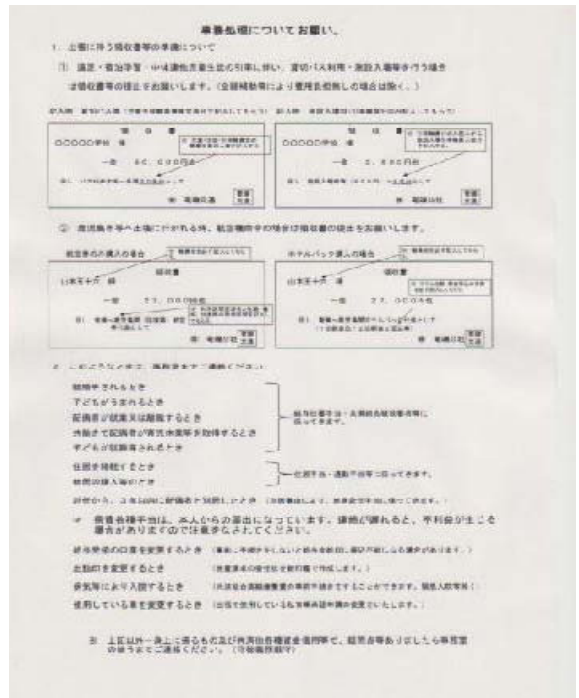


【マテリアの滝】

☆☆☆龍郷町事務職員会について☆

☆☆龍郷町立赤徳小中学校 潤 利美

昨年のたよりでは、研修テーマ・体制・町事務職員会だより「ひりゅう」について紹介をしました。今年度は、私が会の部長となり、普段からいろいろなことの軸となる「輪」を第1に、町教育委員会とも連携を深め、学校事務支援、旅費請求事務の研修に力をいれています。経験年数に関係なく自分の意見を出し合える、お互いが研鑽し合える良い環境になっていると感じています。



*出張に伴う領収書等の準備について(概要)

経験も大事です。そして、素直な気持ちも大事だと感じます。私も、新規採用の崎坂先生から学ぶことがあります。今後は、財務会計システムが学校に導入される可能性が考えられますので、そのことについての研修も深めていきたいと考えています。

龍郷町事務職員研修会、今後ともよろしくお願ひします。



龍郷町事務職員会(町中央公民館にて) 時間は3時間程です。

新規採用者の声

前号に引き続いて学校事務職員に採用された6名の皆さんからの声をいただきました。

不安な気持ちを支えてくれたものがそれぞれの先生方にあるようです。

☆☆☆伊仙町立犬田布中学校 東 怜佳☆☆☆

事務職員になり9カ月が過ぎようとしています。4月に何も分からず、ただ1日1日を必死に過ごしていた事が懐かしく感じます。そう思えるのも、先輩方が全力でサポートして下さっているおかげだと思います。事務職の仕事に携わり、何事も協力し助け合う事の大切さや人間関係の大切さを学び、人の温かさをより一層感じているところです。

最近学校では、子どもたちと触れ合う時間も多くなり部活動に参加したりなど充実した日々を送っています。

また、休日は島内一周し観光名所に立ち寄り風景を眺め写真を撮ったり、砂浜に落ちている珊瑚を広い飾りにしたりと趣味もでき、島での生活を楽しくしています。

今年度も残すところ、約3カ月となりました。1日1日を大切に過ごし、事務職員としても、1人の人間としても成長できるよう日々勉学に務めさせて頂きたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いいたします。



☆☆☆伊仙町立鹿浦小学校 新納 一美☆☆☆

事務職員となり、ようやく半年が経ちました。辞令を渡された4月。徳之島はどんなところなのか、はたして事務仕事がちやんと務まるのか。と不安でいっぱいでした。

赴任校は、伊仙町にあるわずか全校生徒13名の鹿浦小学校。毎日、学校の目の前に広がるのは、真っ青な海と一面オレンジ色の夕日。地域の方や先生方は明るく優しく、生徒達も元気いっぱい！不安はすぐに打ち消されました。

事務仕事も、定期的に行われる町事務研修会や、近隣学校の事務の先生との勉強会、電話等での指導のおかげで問題なく安心して仕事をすることができました。伊仙町の事務の先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

21年度も残り半分、これからも分からない事は、すぐに聞き日々学習していこうと思います。事務以外でも、一学校職員として常に、子どもたち・地域の方々・先生との関わりを大切に、徳之島の歴史や文化にもっともっと触れ、明るく楽しい毎日にしていきたいと思います。



☆☆☆奄美市立赤木名小学校 川畑 佳子☆☆☆

私は今年の4月に新規採用で学校事務職員となり、奄美市立赤木名小学校に赴任してきました。初めて訪れた奄美大島で社会人としてのスタートを切ることになり緊張と不安でいっぱいでした。事務の仕事について一切知識がないまま一人きりで現場に放り込まれ、机の上に置かれた早急に処理すべきであろう書類を見てもどうして良いか分からずに泣きそうになったことを覚えています。

前任の先生が引継書や各書類に処理の仕方を親切に解説してくださっていたにもかかわらず、出勤初日に早速助けを求めて印影届の作成や通帳名義変更の準備などを手取り足取り教えに来ていただきました。その後も近隣学校の先生方が度々仕事を教えに来てくださり、赤木名小学校の事務室がちょっとした研修会場のようなこともありました。初任なので事務職員の方々にとってこういうサポート体制が当たり前のものなのか、それとも今いる環境が特別恵まれた環境なのかは分かりませんが、とにかく近くで見守り支えて下さる先輩方にとっても感謝しています。

夏休みには奄美市の定期監査を受けることになり準備に奔走しました。何日もかけて汗だくになりながら学校中の備品を確認してまわり、「事務職員が体力勝負だったとは…」と嫌になることもありました。校長先生に「初任なのに実家にも帰らずよく頑張ったね」と言われ、達成感を感じました。初任で監査に当たるとはなんと不運なのかと思ったりもしましたが、今では早い段階で備品について知ることができたので良いきっかけになったと思っています。

私は子どもたちと触れ合いたいという理由で小学校勤務を希望してきましたが、一学期は自分のことで精一杯で一緒に遊ぶ余裕はほとんどありませんでした。そのような中でも子どもたちがくれた手紙や似顔絵で疲れが癒されていたように思います。最近では仕事にもだいぶ慣れてきて一つ一つの作業に以前ほど時間がかからなくなってきたので、休み時間に子どもたちとお絵かきやかくれんぼをして遊んだりしています。まだまだ初めて経験することばかりで戸惑うことも多いですが、早く仕事を覚えることを目標に日々勉強し、全校児童の顔と名前を一致させることを楽しみにして頑張りたいと思います。



☆☆☆奄美市立佐仁小学校 森田 真咲美☆☆☆

事務職員として佐仁小学校に赴任して、早いもので半年がすぎようとしています。3月末、引き継ぎを受けるまで事務の仕事がどのような内容なのかさっぱり分からなかった私ですが、着任以来たくさんの方々を支えられようやく慣れてきました。同じブロック内の先輩先生方には大変お世話になり、感謝感謝の毎日です。お忙しい中、気にかけていただき連絡をくださったり、指導をしてくださったりと、おかげさまでなんとか今日までやってこれました。もっばら体育会系の道を進んできた私が事務という仕事ができるのか不安もありましたが「なんでも楽しんだもん勝ち！」という精神で今はやりがいを感じ充実した日々を過ごしています。子どもたちの存在もとても大きく、毎日の挨拶やスポーツ少年団の指導を通して「もりっち」という愛称で呼ばれるくらいになりました。「もりっち遊ぼう！」という言葉にいつも元気づけられ笑顔でいられます。学校の先生方や地域の方々にも温かい声をかけられ、環境に恵まれているなあと感じる日々です。

「出会いは一瞬、出会えば一生」、私の好きな言葉です。佐仁小学校に赴任して、事務職員として勤務して、出会った全ての人たち・出来事に感謝の気持ちを忘れずこの縁をずっと大切にしていきたいです。いま直面している課題など、1年を振り返ったときに笑って思い返すことができるように何事にも一生懸命取り組み、成長していけたらと思います。児童・職員を事務職員としてしっかり支えていけるように、学校に欠かせない職員になれるようにこれからも日々努力していきたいです。

「出会いは一瞬、出会えば一生」



☆☆☆大和村立大和小学校 永綱 智也☆☆☆

学校事務職員として働きはじめて半年がたちました。半年を振り返るとあつという間のことであり、とても充実したものだったと思います。はじめに、私は最初の合同朝会で「フレッシュマン」というあだ名を付けられました。教頭先生が、「社会人1年目のフレッシュマンが学校にきました。」と紹介したのがきっかけでした。そのおかげで、顔を覚えてもらうことができ、子ども達からは「フレッシュマン先生」と呼ばれ、学校の雰囲気にも早く慣れることができました。

また、中学校のソフトテニス部にも参加していて、生徒と向き合う中で教育現場で働くことの難しさや楽しさを日々感じています。一生懸命な生徒を見ていると自分自身の刺激になります。

仕事面では、年度当初は訳も分からず書類を提出していた状態でしたが、最近になってやっと意味も分かり、慣れてきました。大和村の先輩方はとても親切で、分からないことを聞いたら丁寧に教えてくれます。まだまだ、わからないことがたくさんあるので先輩方に頼ってばかりですが、

いずれ私自身も頼れる先輩になれるように努力したいと思います。一年目のフレッシュな気持ちを忘れずにこれからも頑張りたいと思います。

この半年間、周囲の方に様々な形で助けていただきました。同じ学校の先生方、事務職員の先輩方、地域の方々、不安だった私を導いてくださった多くの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。



☆☆☆龍郷町立龍郷小学校 崎坂 百合恵☆☆☆

龍郷小学校に赴任して半年が経ちました。今までの人生で一番早い半年間だったように思います。目の前を必死で片づけているうちに、いつのまにか年が過ぎていた・・・という感じです。

小学校という場には、児童としての経験しかなかった私です。事務職員として働き始めて「裏にはこんな苦労があったのか」と思うことがしばしばあります。特に運動会は驚くことの連続でした。「先生方はこんなに忙しかったのか」と目を見張ることも度々です。

児童生徒が安心して学べる環境を当たり前のように整えられる、そして忙しい先生方を支えられる、そういう事務職員に早くなれるよう頑張りたいです。少ないながらも、残りの半年間は「いつのまにか」過ぎることがないように、毎日を大切に過ごそうと考えます。



○大事協は次のような意義のもと設立・活動しています○
○御確認をお願いします○
＜協会設立の基本理念に則り、
更なる発展を目指して活動する。＞

- ①大島地区小・中学校事務職員全員参加の「輪(わ)」を目標とする。
- ②本会は、地区内の緩やかな繋がり親睦・融和・資質向上を目指す。
- ③大島地区内における情報交換の場とする。
- ④実務研修の充実を図る。

○編集後記○

今回はもう少し字を追いやすい行幅に変えたほうがいいのか？また、これからは、声を寄せていただけると助かります。

次号は、2月発行予定です。編集担当市町村は徳之島町、原稿提出市町村は、①徳之島町②喜界町③与論町になっていますので御協力よろしくをお願いします。。

他の各市町村で管外研修の紹介、写真、趣味等、年度末に向けて思うことなどありましたら、原稿を下記までお寄せください。

tatusesy@po.12.synapse.ne.jp 龍瀬小学校 宮田